ボーリング柱状図

調査名	地方港湾 釣士田港 港整備交付金事業に伴う業務委託（早瀬地区）
事業・工事名	

ボーリングNo.	5	1	3	2	1	3	7	9	0	0	0

シートNo.

ボーリング名	H27-Bor.No.7	調査位置	広島県呉市音戸町早瀬三丁目			北緯	34° 08′ 54.1776″
発注機関	広島県西部建設事務所 呉支所	調査期間	平成27年11月30日～平成27年12月 2日			東経	132° 29′ 42.6731″
調査業者名		主任技師		現場代理人		コア鑑定者		ボーリング責任者	
孔口標高	CDL 4.62m	角度	180° 上 90° 下 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	水平 0° 鉛直 90°	使用機種	試錐機 東邦D-1	ハンマー落下用具	自動落下
総掘進長	7.00m								エンジン ヤンマーNF8	ポンプ	東邦BG-3B

標尺 m	標高 m	層厚 m	深度 m	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	粒度試験による土質区分	孔内水位／測定月日
	3.82	0.80	0.80		砂質土	黄褐			盛土。中～粗粒のまさ土で，砂・砂質土状。φ10～20mmの角礫が点在する。		
	1.92	1.90	2.70		粘土混り砂	暗褐	非常に緩い		埋土。細～粗粒砂で緩い。φ10mm以下の角礫が点在する。		11/30 2.60
	0.62	1.30	4.00		粘土混り砂	暗褐	中ぐらい		埋土。中～粗粒砂で締まっている。深度3.80m以深，花崗岩の角礫主体。		
	-0.38	1.00	5.00		風化花崗岩	黄褐			軟岩1。風化・変質している。中粒のまさ～軟質角礫状。鉱物の内，石英は砂状で残すものの，カリ長石は細粒化が顕著。		
	-2.38	2.00	7.00		風化花崗岩	淡黄褐			軟岩2。φ20～40mmの角礫～長さ5cm程度の岩片状。所々，まさ状の風化部を不規則に挟む。礫片及び岩片は中硬質で，割れ目面は暗褐色に酸化する。		

標準貫入試験

深度 m	10cm毎の打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量	N値
1.15	1/20	1/16		2/36	2
1.51					
2.15	2/15	1/5	2	5/30	5
2.45					
3.15	4	3	5	12/30	12
3.45					
4.15	50/6			50/6	50以上
4.21					
5.00	50/2			50/2	50以上
5.02					
6.00	貫入不能			50/0	50以上
7.00	貫入不能			50/0	50以上

原位置試験

深度 m	試験名及び結果

試料採取

深度 m	試料番号	採取方法	室内試験	掘進月日
1.15	P-1	⊖	粒度	
1.51				
2.15	P-2	⊖		
2.45				11/30
3.15	P-3	⊖	粒度	
3.45				
4.15	P-4	⊖		
4.21				
5.00	P-5	⊖		
5.02				12/1
				12/2